

## 電子情報工学科

### 人材養成および教育研究上の目的

---

電子情報工学科は、時代の要求に応じた新しい電子情報システムを構築することのできる技術者を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、社会の変化を正しく理解するための教養と判断力、理性を備えた技術者を養成することを目的とする。専門分野においては、電子工学と情報工学の基礎を理解し、それらを応用して電子・情報工学の技術開発に寄与できる技術者を養成することを目的とする。

### 三つのポリシー

---

#### ❖ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

常に時代の要求に応じた新しい電子情報システムを構築することができる技術者の養成を教育の理念としています。この理念に基づき、社会の変化を正しく理解できる教養と判断力、理性を備え、電子工学と情報工学の基礎を理解して情報システム工学あるいは電子情報工学の技術開発に寄与できる技術者を養成することを目標としています。この目標を実現するために、電子情報工学の分野に対する興味を持ち、電子工学、情報工学の専門的な学習を行うために必要な数学・語学の基礎学力と論理的な思考能力、一般的な倫理観を持った入学者を求めています。

#### ❖ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

電子工学と情報工学の基礎的知識を習得した上で、それぞれの専門的な技術を習得することを基本的な方針としています。そのために、1年次に電子情報工学への興味を駆り立てて学習意欲を向上させるべく、応用システムや研究の紹介などを行う科目を配置し、2年次以降は学生の希望と適性にシタがって電子情報・情報デバイス・情報システムコースのいずれかを選択します。2年次以降にも、両分野の共通科目および関連科目を配置しています。

教育効果を高めるため、1年次と3年次後期には少人数クラスによる演習科目を配置しています。また、4年次には、社会の変化を正しく理解するための教養と判断力、理性を備えた技術者を養成するための講義を配置しています。





#### ❖ ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

次に示す素養、能力を備えていることを各科目で厳格に確認した上で単位認定を行い、必要なすべての単位を取得した人に学位を認定し、社会に輩出します。

1. 社会の変化を正しく理解するための教養と判断力、理性
2. 電子工学と情報工学の基礎を理解する能力
3. 電子情報システムを構築できる能力

